事業シート（令和9年度予算）

事業名	31300　養護老人ホーム委託事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		項	1	社会福祉費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	Ⅰくらしを守る 福祉の質の向上を目指します
					目	3	老人福祉費			施策分野	(3)	高齢者福祉		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設（養護老人ホーム等）に措置し、安定した日常生活を送れるようにする。	概要	・入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会に入所措置等の要否の判定を依頼する。 ・入所措置判定者を養護老人ホーム等に入所委託する。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		170,463	154,444	175,040			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（負担金（老人保護費）等）	29,900	29,444	31,600			
一般財源		140,563	125,000	143,440			
新規・拡充	主な事業内容						
	老人福祉施設への委託	169,523	154,121	174,100			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	173,500 増減 (d)-(c)
185,860			10,820
33,300			1,700
152,560			9,120
要求額	説明		
185,100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方について、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を10件依頼 ・入所措置の判定者を養護老人ホームに12名入所委託 ・延べ入所者数　677人	
評価等	・独居高齢者・要援護者等への地域福祉体制を整える施策として、有効に機能している。 ・生活環境の変化や高齢者福祉サービス、在宅及び介護施設サービスの利用等により、在宅で自立した生活を継続できるようになってきているが、養護施設への入所措置は必要である。 ・養護施設から特別養護老人ホームへの契約入所切り替えを行った。	
次年度以降の考え方（担当課）	・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31303　包括的相談等支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	地域福祉計画、老人福祉計画・介護保険事業計画
					款	3	民生費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		項	1	社会福祉費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	Ｉくらしを守る 福祉の質の向上を目指します
					目	3	老人福祉費			施策分野	(3)	高齢者福祉		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・高齢者等の総合的な相談対応や生活支援体制づくりなどにより、高齢者の福祉の増進を図る。	概要	【重層的支援体制整備事業】 ・高齢者の総合相談等包括的支援事業 ・生活支援体制の整備 ・地域介護予防活動支援事業

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費 （職員人件費を除く）		R7		R8			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
				123,604			
特定財源	国費（　包括的相談等支援事業費　25/100、38.5/100　）			45,820			
	県費（　包括的相談等支援事業費　12.5/100、19.25/100　）			22,900			
	その他（　介護保険事業特別会計繰入金　）			31,930			
一般財源				22,954			
新規・拡充	主な事業内容						
	地域包括支援センターの運営			94,924			
	生活支援体制の整備			15,680			
	地域介護予防活動支援事業			13,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算			実施計画額	0
要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	増減 (d)-(c)	
129,524			5,920	
48,000			2,180	
23,990			1,090	
33,510			1,580	
24,024			1,070	
要求額	説明			
98,444				
17,280				
13,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方（担当課）	□ 維持・改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R7完了 □ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方（担当課）	□ 維持・改善 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止検討 □ R8完了 □ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31305　高齢者在宅生活支援事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		目	3	老人福祉費

総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備
		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり
	分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康
		施策分野	(3)	高齢者福祉

根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ｉくらしを守る 福祉の質の向上を目指します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・支援が必要な高齢者に対し、日常生活に関する支援を行うことで、在宅での生活を継続することができるようにする。

概要	支援が必要な高齢者に対し、介護保険サービス以外の日常生活の援助を行う。 ・簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助 ・指定する施設に短期入所し、日常生活に対する指導・支援を実施 ・認知症高齢者等が事故を起こした場合の賠償金を補償する保険に対する助成 ・高齢者世帯の屋根の雪下ろし費用等の助成 ・難聴高齢者補聴器購入費用の助成

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		7,747	3,806	7,697			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　高齢者在宅福祉事業費　3/4　）	975	325	600			
	その他（　軽度生活援助事業雑入、高齢者短期宿泊事業雑入　）	130	61	160			
一般財源		6,642	3,420	6,937			
新規・拡充	主な事業内容						
	軽度生活援助	1,000	644	1,300			
	低所得者サービス利用負担軽減	1,300	434	800			
	生活管理短期宿泊	480	0	480			
	認知症高齢者等個人賠償責任保険料	227	122	227			
	高齢者世帯の雪下ろし等に対する助成	2,200	516	2,600			
	難聴高齢者の補聴器購入費用の助成	2,000	1,868	1,800			
	家族介護用品等給付事業						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 7,800 増減 (d)-(c)	要求額	説明
31,277			23,580		
600			0	1,200	
150			△ 10	800	
30,527			23,590	480	
				227	
				3,000	
				1,800	
				23,000	43200 在宅介護支援事業費（介護保険事業特別会計）より移行

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・軽度生活援助：簡易な日常生活業務に対するシルバー人材センター会員の派遣による援助　61人 ・低所得者サービス利用軽減：社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担の一部を助成　27人 ・認知症高齢者等個人賠償責任保険料の助成　88人 ・高齢者等屋根雪下ろし等助成　助成決定281世帯、利用14世帯 ・難聴高齢者補聴器購入費用の助成　38人
評価等	・支援が必要な高齢者が安心して在宅で生活できるよう、ニーズに応じた事業の実施が必要である。
次年度以降の考え方（担当課）	・高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加しており、在宅で安心して生活できるよう、ニーズに応じた事業に取り組む。 ・広報たかやまや高齢者福祉に関する事業等をまとめた冊子「高山市の高齢者福祉」等を活用し、市民への制度周知及び利用促進を図る。

☑ 維持・改善
☐ 拡大
☐ 縮小
☐ 廃止検討
☐ R7完了
☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方（担当課）	

☐ 維持・改善
☐ 拡大
☐ 縮小
☐ 廃止検討
☐ R8完了
☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・家族介護用品等給付事業を介護保険事業特別会計より移行
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31306　買い物支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
					款	3	民生費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		項	1	社会福祉費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	Ｉくらしを守る 福祉の質の向上を目指します
					目	3	老人福祉費			施策分野	(3)	高齢者福祉		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、外出が困難な高齢者の買い物を支援する。	概要	・移動スーパーに必要な費用の助成

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		6,069	6,069	7,000			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（飛騨高山ふるさと基金繰入金　　）			3,000			
一般財源		6,069	6,069	4,000			
新規・拡充	主な事業内容						
	移動スーパーに必要な費用の助成	6,069	6,069	7,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	R9予算 市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			6,000
7,000			0
			△ 3,000
7,000			3,000

要求額	説明
7,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・移動スーパー運営事業補助金　9台 ・自動車調達事業補助金　1件	
評価等	・運営費の支援により、全支所地域に移動スーパーが運行され、買い物支援が図れた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・移動スーパーの運行維持のため、支援を継続する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31310　外出支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
					款	3	民生費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		項	1	社会福祉費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	Ｉくらしを守る 福祉の質の向上を目指します
					目	3	老人福祉費			施策分野	(3)	高齢者福祉		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・高齢者が在宅で安心して自立した生活を維持できるよう、受診や在宅福祉サービス利用に必要な外出を支援する。	概要	・支所地域在住の公共交通機関の利用が困難な要支援・要介護認定者等に対し、医療機関や在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		25,100	21,203	24,500			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（　　）						
一般財源		25,100	21,203	24,500			
新規・拡充	主な事業内容						
	公共交通機関の利用が困難な高齢者等の送迎	24,000	20,358	24,000			
	地域乗合バスシルバー定期券購入に対する助成	600	352	500			
	福祉有償運送車両購入に対する助成	500	493				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	24,600 増減 (d)-(c)
25,000			500
25,000			500

要求額	説明
24,000	
0	21600 総合交通対策事業費（都市計画課）へ移行
1,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・外出支援：利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施　延べ利用者数　8,019人　登録者数　318人 ・地域乗合バス助成：「高齢者バス優待乗車券（悠々手形）」2か月定期券（4,190円）の購入に対し、その費用のうち2,000円の補助を実施　利用実績176件 ・福祉有償運送車両購入助成　1件	
評価等	・延べ利用者数は前年度から減少しているが、利用者ニーズは高く、公共交通機関をひとりで利用できない支所地域の市民の移動手段として重要である。	
次年度以降の考え方（担当課）	・高齢者等の外出や社会参加を支援するため、今後も継続する。 ・移動支援について、関係課と連携し必要な支援について検討する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・地域乗合バスシルバー定期券購入に対する助成については総合交通対策事業費（都市計画課）へ移行
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31315　高齢者いきがいづくり推進事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		目	3	老人福祉費

総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備
		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり
	分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康
		施策分野	(3)	高齢者福祉

根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ⅰくらしを守る 福祉の質の向上を目指します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・余暇を利用した野菜の栽培や他の農園利用者とのふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送れるようにする。 ・高齢者等の健康増進や心身のリフレッシュを図る。 ・地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開とまちづくりへの高齢者の参画の促進を図る。 ・敬老の日にあわせて祝品を贈呈し、高齢者の長寿を祝う。	概要	・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、農園を無償で貸与する。 ・65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する市民に対し、指定温泉保養施設等利用料の半額（上限300円、年間20枚の助成券を交付）を助成する。 ・高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいと健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。 ・敬老祝品や祝状の配付を行う。

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標
「高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる環境が整っている」と感じている市民の割合	47.7%		↗

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		35,952	30,437	38,331			
特定財源	国費（ 高齢者在宅福祉事業費 10/10 ）	1,500	1,430				
	県費（ 高齢者在宅福祉事業費 2/3 ）	4,500	5,013	4,500			
	その他（ 県市町村振興協会交付金、福祉健康基金収入 等 ）		9,323				
一般財源		29,952	14,671	33,831			
新規・拡充	主な事業内容						
	いきいき健康農園の管理運営	597	500	597			
	老人クラブ活動費助成	10,231	9,530	10,300			
	温泉保養施設等利用費助成	22,000	17,856	23,000			
	敬老祝品、祝状の贈呈	1,100	688	1,100			
	老人福祉計画等の策定に向けた調査分析			2,800			
	認知症施策推進計画策定に向けた調査	1,500	1,430				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 35,000 増減 (d)-(c)
34,771			△ 3,560
4,500			0
30,271			△ 3,560

要求額	説明
597	
10,300	
22,000	
1,300	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、3か所の農園（162区画）を貸与 ・補助金受領を代行する各温泉保養施設等に利用料の半額を補助　温泉施設利用券交付者数　7,660人 ・市連合長寿会及び単位老人クラブに対する活動費助成 ・米寿の方には民生児童委員の協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈　760人 ・認知症施策推進計画策定に向けた調査の実施	
評価等	・老人クラブは新規加入者が少なくなっており、連合長寿会加入者や単位クラブの減少が課題となっている。 ・市民の認知症に対する考え方を把握することができた。	
次年度以降の考え方（担当課）	・連合長寿会及び単位老人クラブの事業等に対する助成を継続する。 ・温泉保養施設等利用費助成を含め、元気な高齢者を対象とした施策のあり方を検討する。 ・調査結果を踏まえ、認知症施策推進計画（老人福祉計画・第10期介護保険事業計画に包含）を策定する	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31316　介護人材確保事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	3	民生費
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2956		項	1	社会福祉費
					目	3	老人福祉費

総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資
		ポイント	(1)	日々の暮らしと地域活動を支える人づくり
	分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康
		施策分野	(3)	高齢者福祉

根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ｉくらしを守る 安心できる介護環境を構築します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・介護事業所への新規就労者の掘り起こしや介護のイメージアップ等により、不足する介護人材を確保する。	概要	・新規介護人材の確保促進に関する取り組み ・介護職員の育成に関する取り組み ・介護職員の離職防止に関する取り組み ・介護職員の処遇改善に関する取り組み

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		6,750	4,390	24,270			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　介護人材確保対策事業補助金　1/2　）	350	218	350			
	その他（　飛騨高山ふるさと基金繰入金　）	2,000	2,000	12,000			
一般財源		4,400	2,172	11,920			
新規・拡充	主な事業内容						
	支所地域における介護入門的研修の開催	700	481	700			
○	介護人材確保に対する支援	6,050	3,909	23,570			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 24,400 増減 (d)-(c)	要求額	説明
28,480			4,210		
390			40	780	
			△ 12,000		
28,090			16,170	27,700	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・支所地域（朝日・荘川）での介護に関する入門的研修を実施 ・介護人材の確保及び離職防止を目的とした事業に対する助成　1件 ・介護職員初任者研修の受講に要した経費に対し、40千円を上限に助成　1件 ・離職中の介護支援専門員が再就業する際に必要となる資格更新費用の助成　0件 ・支所地域への訪問サービス実施に対する助成　42件 ・介護専門職を目指す学生が実施するアルバイトに対する助成　4件 ・介護専門職を目指す学生に対する介護実習助成　0件 ・介護事業所の業務効率化・負担軽減に対する助成　9件 ・主任介護支援専門員の資格取得・更新に対する助成　10件	
評価等	・不足する介護人材の確保に向け、県や近隣市村及び関係団体と連携した人材確保策の検討が必要である。 ・制度の利用促進に向け、より利用しやすい制度への改善や、介護事業所等を通じた事業のPRに努める。 ・人材の確保と並行して、介護現場における生産性の向上や、現在働いている介護人材の負担軽減策を検討する必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・制度の利用促進に向けた周知を行い、介護人材の確保に努める。 ・利用実績の少ない補助制度の検証及び、利用促進に向けた制度改善に努める。 ・サービス提供事業者の少ない支所地域へのサービス確保に努める。 ・若者の介護事業所への就労につながる事業について検討を進める。 ・介護現場の生産性向上や介護職員の負担軽減について検討を進める。 ・外国人や高齢者等の労働力を確保する施策について検討を進める。 ・介護職員の処遇改善及び離職防止につながる事業について検討を進める。	☐ 維持・改善 ☑ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	・介護人材の確保に関する支援について、より効果的な内容へ拡充するために必要な経費を計上

財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31320　高齢者等住宅改造助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
					款	3	民生費			ポイント	(2)	快適で安全な環境づくり		
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2956		項	1	社会福祉費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	Ｉくらしを守る 福祉の質の向上を目指します
					目	3	老人福祉費			施策分野	(3)	高齢者福祉		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・高齢者の日常生活に支障の少ない住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活の維持向上と自立の助長を図る。	概要	・高齢者世帯等の住宅改造及び屋根融雪装置設置に対する助成

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		25,000	21,186	25,000			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（県市町村振興協会交付金　）		9,322				
一般財源		25,000	11,864	25,000			
新規・拡充	主な事業内容						
	住宅改修、屋根融雪装置設置に対する助成	25,000	21,186	25,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	実施計画額 / 市長査定額	25,000 / 増減 (d)-(c)
25,000			0
25,000			0

要求額	説明
25,000	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・住宅改造　40件、屋根融雪　37件	
評価等	・要介護状態にある高齢者が住宅改造を行うことにより、在宅生活の継続、安全安心な生活の確保ができている。	
次年度以降の考え方（担当課）	・高齢化の進展により、事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31345　老人福祉施設管理事業費			予算	会計	1	一般会計
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
担当課	市民福祉部　高年介護課	内線	2953		目	3	老人福祉費

総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備
		ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり
	分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康
		施策分野	(3)	高齢者福祉

根拠計画	老人福祉計画・介護保険事業計画、過疎地域持続的発展計画
市長公約	Ｉくらしを守る 福祉の質の向上を目指します

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・老人福祉施設を適切に運営及び維持管理することで、老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進を図る。	概要	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託 ・施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		128,054	122,587	119,374			
特定財源	国費（　　）						
	県費（　　）						
	その他（老人福祉センター使用料、過疎対策事業債　　）	16,140	11,345	940			
一般財源		111,914	111,242	118,434			
新規・拡充	主な事業内容						
	老人福祉施設の管理運営	104,824	103,786	105,874			
	施設整備等	23,230	18,801	13,500			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	124,100 増減 (d)-(c)
112,314			△ 7,060
945			5
111,369			△ 7,065

要求額	説明
104,724	
7,590	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営等　21施設の維持管理業務を指定管理者へ委託　　利用者数97,946人 ・清見福祉センター給湯機器等更新工事等	
評価等	・指定管理者により事業効率化やコスト縮減等が図られており、民間に蓄積されたノウハウを活かした円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が今後も必要である。 ・施設の老朽化により、改修の必要な箇所が増加している。	
次年度以降の考え方（担当課）	・指定管理業務のモニタリング調査や事業評価を実施する中で、円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理に努める。 ・利用者の安全対策及び利便性の向上を図るため、整備計画に基づき、施設の改修を行う。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	